

KEY STAGE 1 (小学校 第1学年) 地球未来科学習指導案

1. 単元名 たのしいあきをいっしょにたのしもう

2. 単元目標

A. 捉える(関わる)力

○夏から秋になって自然の様子が変化したり、季節によって生活の様子が変わったりしていることや身近な自然を利用して遊びを作り出す面白さに気づくとともに、それらを伝え合い、交流することの楽しさに気づくことができる。

○自分が作ったおもちゃで園児と楽しく遊ぶ中で、園児のためにおもちゃや遊び方をさらに工夫したり、相手の喜びを実感したりすることで、人と関わることの楽しさが分かり、自分自身の成長に気づくことができる。

B. 解決する力

○秋の草花や樹木・虫などに関心を持ち、それらを観察して気づいたことを発言したり記録カードに書いたりできる。

○集めた自然物を利用して作ってみたいものを選び、試したり見立てたりして、工夫しながらおもちゃや楽器を作ることができる。

○相手が園児であることを考えて、おもちゃや遊び方のルールを工夫して、一緒に遊ぶことができる。

C. 英語をツールとしたコミュニケーション力

○秋の自然物(どんぐり・まつぼっくりなど)やくだものの単語を使った学習活動を楽しむ。

○外国の四季について興味を持ってALTにたずね、日本と外国との違いを知ることができる。

3. 単元設定の立場

4. 指導計画(17時間)

学習	時	学習活動と予想される子どもの反応	評価規準(つげい)	教科との関連
であう・みつげる	1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">みつけたあきのようすをはなそう</div> ○ふだんの生活で見つけた、身近な秋について話し合う。 ・洋服が長袖になったよ。 ・どんぐりが落ちていたよ ・まつぼっくりとどんぐりをたくさん拾いたいな。	○自分の生活や身の回りで見つけた秋を発表することができる。(A-1)	国語(しらせたいな、見せたいな)
活動する・考える・まとめる	1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">あきをみつけよう</div> ○校庭の樹木や虫・草花などから、夏の頃と変わったところを見つげる。 ・葉っぱが黄色や赤になっているよ。 ・夏になかった花や草花が咲いているよ。 ・コオロギやバッタがたくさんいるよ。	○見つけた草花を見せ合ったり、木の実で友だちと遊んだり、虫を探そうとしてりしている。(B-2)	音楽(はるなつあきふゆ) 道徳(あきのおくりもの)
	1	○見つけた秋を「あきみつけカード」に書く。 ・夏に見つけた草花とちがう名前の草花だね。 ・トンボやコオロギやバッタや小さな虫がたくさんいたよ。 ・すすきがふわふわしていて気持ちいいよ。 ・もっとたくさん落ち葉や木の実を見つげたいな。	○夏から秋へ季節が移り変わった様子など、気づいたことを発言したり、記録カードに書いたりしている。(B-4)	

活動する・まとめる	3	<p>あきさがしにいこう</p> <p>○落ち葉や木の実を使った遊びについて話し合い、近くの神社に行く計画を立て、秋の自然物を使って遊ぶ。 ・学校よりも神社の方がたくさんどんぐりが落ちているよ。 ・まつぼっくりをたくさん集めたいな。 ・どんぐりごまを作りたいな。 ・おもちゃをたくさん作って、子ども園に持って行きたいな。</p>	<p>○葉や木の実を集めて遊びを考えたり、それを使って簡単なものを作ったりして、自然物を使って工夫して遊んでいる。また、友だちと一緒に楽しく遊んでいる。(B-2) (B-4)</p>							
活動する・考える	5	<p>おもちゃをつくってあそぼう</p> <p>○自分たちで集めたどんぐりなどの自然物を使って遊び、おもちゃを作って遊ぶ。(くま手チャート：いろいろな見方) ・くま手チャートを使って、見つけた自然物でどんなおもちゃが作れるか考える。 ・作ったおもちゃを友だちで交換し合い、楽しく遊び、改良する。</p> <table border="1" data-bbox="284 571 1021 716"> <tr> <td data-bbox="284 571 526 716"> どんぐり～どんぐりごま どんぐりめいろ どんぐりロケット やじろべえ マラカス </td> <td data-bbox="526 571 774 716"> まつぼっくり～けん玉 的あて かざり リース やじろべえ </td> <td data-bbox="774 571 1021 716"> くつつきむし～魚つり 的あて </td> </tr> </table> <p>・たくさん作ったから、年長さんと一緒に遊びたいな。 ・おもちゃ屋を開きたいな。 ・年長さんはこのおもちゃで上手に遊べるかな？</p>	どんぐり～どんぐりごま どんぐりめいろ どんぐりロケット やじろべえ マラカス	まつぼっくり～けん玉 的あて かざり リース やじろべえ	くつつきむし～魚つり 的あて	<p>○自分の作っているおもちゃや楽器に合う木の実を見つけようと、いろいろな自然物で試し、選びながら製作をしている。(B-2) ○自分の工夫したところを友だちに話したり、友だちに聞いた工夫を自分のおもちゃや楽器に試して、改良したりしている。(B-2)</p>	<p>図工(クルクルまわして・ころころゆりりん)</p>			
どんぐり～どんぐりごま どんぐりめいろ どんぐりロケット やじろべえ マラカス	まつぼっくり～けん玉 的あて かざり リース やじろべえ	くつつきむし～魚つり 的あて								
みつける 活動する 考える	2	<p>ねんちょうさんがよろこんでくれるおもちゃにしよう</p> <p>○年長さんに楽しんでもらうために、小さい子どもも特徴を考え、改良点を話し合い、改良する。(フリーカード法：見つける) ・年長さんの特徴や年長さんと自分たちとの違いを考える。 ・年長さんが楽しく遊ぶためのルールを考える。 ・友だちからアドバイスをもらっておもちゃの改良をする。</p> <table border="1" data-bbox="284 1019 1021 1346"> <tr> <td data-bbox="284 1019 526 1176"> どんぐりごま ・なくすかも。たくさん作らないと。 ・よく回るように軸を長くしよう 丸いどんぐりで作ろう ・回し方を教えてあげよう </td> <td data-bbox="526 1019 774 1176"> どんぐりめいろ ・壁を強くしよう ・絵を描いて楽しくしよう ・やり方を教えてあげよう </td> <td data-bbox="774 1019 1021 1220"> どんぐりロケット・的あて ・投げる場所を前からにして的に当たるようにしよう ・投げたのが分かるようにテープを長くしよう ・的を大きくしよう ・点数を高くしよう </td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 1176 526 1346"> まつぼっくりのけん玉 ・よく入るようにひもを短くしよう ・まつぼっくりがはずれないように強く結ぼう </td> <td data-bbox="526 1176 774 1346"> 魚つり ・よく釣れるように魚を軽くしよう ・くつつきむしがはずれないようにしっかりつけよう ・魚に点数を書こう </td> <td data-bbox="774 1220 1021 1346"> やじろべえ ・落としても壊れないように頑丈に接着しよう ・使い方を教えてあげよう </td> </tr> </table>	どんぐりごま ・なくすかも。たくさん作らないと。 ・よく回るように軸を長くしよう 丸いどんぐりで作ろう ・回し方を教えてあげよう	どんぐりめいろ ・壁を強くしよう ・絵を描いて楽しくしよう ・やり方を教えてあげよう	どんぐりロケット・的あて ・投げる場所を前からにして的に当たるようにしよう ・投げたのが分かるようにテープを長くしよう ・的を大きくしよう ・点数を高くしよう	まつぼっくりのけん玉 ・よく入るようにひもを短くしよう ・まつぼっくりがはずれないように強く結ぼう	魚つり ・よく釣れるように魚を軽くしよう ・くつつきむしがはずれないようにしっかりつけよう ・魚に点数を書こう	やじろべえ ・落としても壊れないように頑丈に接着しよう ・使い方を教えてあげよう	<p>○年長さんに楽しく遊んでもらうために、友だちのよいところを真似しておもちゃを改良したり、遊びのルールを考えたりしている。(A-2) (B-1, 2)</p>	<p>国語(ともだちにきいてみよう) 道徳(わたしにできること)</p>
どんぐりごま ・なくすかも。たくさん作らないと。 ・よく回るように軸を長くしよう 丸いどんぐりで作ろう ・回し方を教えてあげよう	どんぐりめいろ ・壁を強くしよう ・絵を描いて楽しくしよう ・やり方を教えてあげよう	どんぐりロケット・的あて ・投げる場所を前からにして的に当たるようにしよう ・投げたのが分かるようにテープを長くしよう ・的を大きくしよう ・点数を高くしよう								
まつぼっくりのけん玉 ・よく入るようにひもを短くしよう ・まつぼっくりがはずれないように強く結ぼう	魚つり ・よく釣れるように魚を軽くしよう ・くつつきむしがはずれないようにしっかりつけよう ・魚に点数を書こう	やじろべえ ・落としても壊れないように頑丈に接着しよう ・使い方を教えてあげよう								
活動する・表現する	2	<p>あきのおもちゃやさんをひらこう</p> <p>○年長さんを招待して、ルールや遊び方を教えて楽しく遊ぶ。 ・自分のおもちゃの遊び方や仲良く遊ぶためのルールを発表する。 ・遊び方を守って遊んでくれたよ。 ・思ったより上手に遊んでくれたよ。 ・遊び方がわからないときはもう一度優しく説明をしてあげたよ。</p>	<p>○小さい子の立場に立って自分のおもちゃで仲良く遊び、一緒に遊ぶよさや楽しさを味わう。(A-4)</p>							
まとめる・表現する	1	<p>あきみつけのまとめをしよう</p> <p>○これまでの活動を振り返って、楽しかったことや気づいたことを伝え合う。(まとめカード) ・〇〇ちゃんは、教え方がとても上手だったよ。 ・〇〇ちゃんが作り方のアドバイスをしてくれたから、本当によかったよ。 ・年長さんはとても楽しんで帰ってくれたね。 ・3学期も年長さんと楽しく遊びたいな。</p>	<p>○園児との関わりや自然物を工夫して遊ぶ楽しさや自分の頑張りを伝え合う。(B-4)</p>	<p>国語(たからものをおしえよう・こんなことをしたよ)</p>						
英語ツール	1	<p>がいこくのあきをきこう</p> <p>○秋の自然物や果物の単語を発音する。 ○ALT の母国の四季についてたずね、日本と外国との四季の違いを知る。</p>	<p>○秋の自然物に関する英単語を使って楽しく表現している。(C) ○外国の四季との違いに関心を持っている。(A)</p>							

5. 本時案（全体：17時間）

(1) 活動名 ねんちょうさんがよろこんでくれるおもちゃにしよう。

(2) 主眼 年長さんに楽しく遊んでもらうおもちゃを、小さい子の立場に立って考えたり友だちのアドバイスを取り入れたりすることによって、改良することができる。

学習活動	時	指導上の留意点	評価（方法）						
<p>前時までに、お互いが作ったおもちゃで遊び、一緒に遊ぶ年長さんの特徴について話し合っている。本時は、年長さんが楽しく遊べるかという視点でおもちゃの改良やルールを考えたりする時間である。</p>									
<p>1. これまでの活動を振り返り本時の課題をつかむ。</p>	<p>3</p>	<p>○前時までを振り返り、本時は年長さんが楽しく遊んでくれるための方法を考える時間であることを伝え、課題を提示する。</p>							
<p>じぶんたちにはたのしいおもちゃだったが、ねんちょうさんにはどうかな。</p>									
<p>2. 年長さんの特徴と改良ポイントを確認しあう。</p>	<p>7</p>	<p>○本時の考える技とルーブリックを示す。</p> <p>ルーブリック A～年長さんが楽しく遊べるように考えて、改良できた B～年長さんが楽しく遊べるように考えた</p> <p>○動物クイズ大会の経験等をもとに、年長さんの特徴を発表させ、確認しあう。</p> <p>わがまま・乱暴・泣く・力が弱い・うまくできない →優しくしないといけない</p> <p>・改良ポイントを示し、自分のおもちゃに活かせるかを考えさせる。</p> <table border="1" data-bbox="469 1010 1203 1368"> <tr> <td data-bbox="469 1010 711 1189"> <p>どんぐりごま ・なくすかも、たくさん作らないと。 ・よく回るように軸を長くしよう 丸いどんぐりで作ろう ・回し方を教えてあげよう</p> </td> <td data-bbox="711 1010 954 1151"> <p>どんぐりめいろ ・壁を強くしよう ・絵を描いて楽しくしよう ・やり方を教えてあげよう</p> </td> <td data-bbox="954 1010 1203 1218"> <p>どんぐりロケット・的あて ・投げる場所を前からにして的に当たるようにしよう ・投げたのが分かるようにテープを長くしよう ・的を大きくしよう ・点数を高くしよう</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="469 1189 711 1368"> <p>まつぼっくりのけん玉 ・よく入るようにひもを短くしよう ・まつぼっくりがはずれないように強く結ぼう</p> </td> <td data-bbox="711 1151 954 1368"> <p>魚つり ・よく釣れるように魚を軽くしよう ・くっつきむしがはずれないようにしっかりつけよう ・魚に点数を書こう</p> </td> <td data-bbox="954 1218 1203 1368"> <p>やじろべえ ・落としても壊れないように頑丈に接着しよう ・使い方を教えてあげよう</p> </td> </tr> </table>	<p>どんぐりごま ・なくすかも、たくさん作らないと。 ・よく回るように軸を長くしよう 丸いどんぐりで作ろう ・回し方を教えてあげよう</p>	<p>どんぐりめいろ ・壁を強くしよう ・絵を描いて楽しくしよう ・やり方を教えてあげよう</p>	<p>どんぐりロケット・的あて ・投げる場所を前からにして的に当たるようにしよう ・投げたのが分かるようにテープを長くしよう ・的を大きくしよう ・点数を高くしよう</p>	<p>まつぼっくりのけん玉 ・よく入るようにひもを短くしよう ・まつぼっくりがはずれないように強く結ぼう</p>	<p>魚つり ・よく釣れるように魚を軽くしよう ・くっつきむしがはずれないようにしっかりつけよう ・魚に点数を書こう</p>	<p>やじろべえ ・落としても壊れないように頑丈に接着しよう ・使い方を教えてあげよう</p>	
<p>どんぐりごま ・なくすかも、たくさん作らないと。 ・よく回るように軸を長くしよう 丸いどんぐりで作ろう ・回し方を教えてあげよう</p>	<p>どんぐりめいろ ・壁を強くしよう ・絵を描いて楽しくしよう ・やり方を教えてあげよう</p>	<p>どんぐりロケット・的あて ・投げる場所を前からにして的に当たるようにしよう ・投げたのが分かるようにテープを長くしよう ・的を大きくしよう ・点数を高くしよう</p>							
<p>まつぼっくりのけん玉 ・よく入るようにひもを短くしよう ・まつぼっくりがはずれないように強く結ぼう</p>	<p>魚つり ・よく釣れるように魚を軽くしよう ・くっつきむしがはずれないようにしっかりつけよう ・魚に点数を書こう</p>	<p>やじろべえ ・落としても壊れないように頑丈に接着しよう ・使い方を教えてあげよう</p>							
<p>3. 自分たちのおもちゃの改良を行う。</p>	<p>15</p>	<p>○年長さんの立場に立って、おもちゃの改良をさせる ・2～3人のグループで話し合って自分たちのお店のおもちゃの改良をさせる。</p>							
<p>4. 自分たちのおもちゃの改良できたところを交流し評価する。</p>	<p>15</p>	<p>○改良にあたっての理由を入れながら改良できた所を発表させる。</p> <p>・それぞれの改良されたおもちゃで遊ばせて、お互いの頑張りを認め合わせる。</p> <p>・改良前のおもちゃと比べた感想を出させる。</p> <p>前よりも簡単になった・前よりもおもしろくなった</p>	<p>○小さい子の立場に立って考えて改良したことを発表している。 (発表・振り返りシート)</p>						
<p>5. 学習の振り返りをする。</p>	<p>5</p>	<p>○ルーブリック評価をもとに本時の振り返りを行い次時の見通しを伝える。</p>							